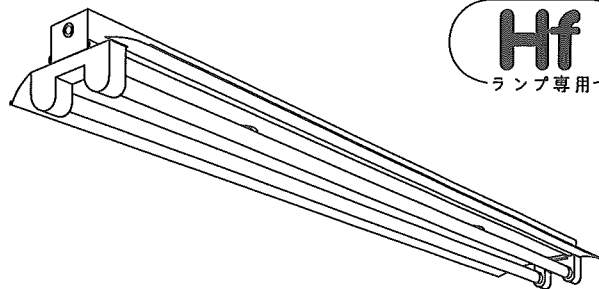


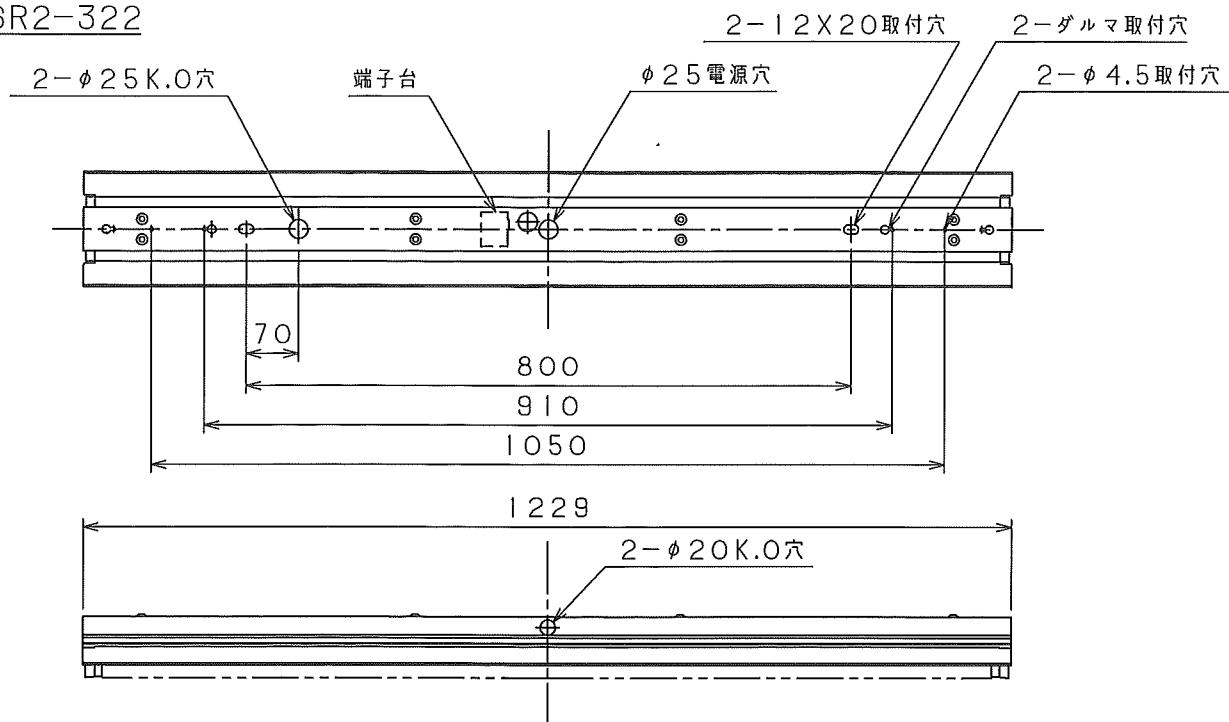
## △ 安全に関するご注意

- ・一般屋内用器具です。  
屋外や水気、湿気のある場所では使用しないでください。  
絶縁不良による感電の原因となります。
- ・器具の取付けは取扱説明書にしたがい確実に取付けてください。  
取付けに不備があると火災、感電、落下の原因となります。
- ・天井取付け専用です。傾斜天井へ取付けしないでください。  
火災、感電、落下の原因となります。
- ・指定されたランプ以外は使用しないでください。  
火災の原因となります。



## 公共施設形

FSR2-322



## 直付専用形

吊り下げて使用する場合は、吊具取付用アダプター  
(JPAOIWH)をご使用ください。

初期照度補正機能付(機能説明書NT801046をご参照ください)

## 高出力固定形

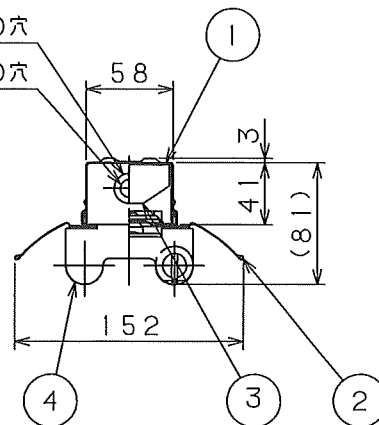
定格電圧: 100~242V兼用形

## 使用上のご注意

1. この器具と接近して赤外線リモコンを使用しますと正常に動作しないことがあります。
2. この器具の近くでワイヤレスマイクが正常に動作しないことがあります。
3. 調光器との併用はできません。

## 適合ランプ

ハイルミックUVプレミアム専用  
(定格寿命 30,000時間)  
FHF32EX-N-VL  
FHF32EX-D-VL



端子台付

| 特記事項          |        |    |       |       | 5   |       |                |
|---------------|--------|----|-------|-------|-----|-------|----------------|
|               |        |    |       |       | 4   | ソケット  | T-FSFL2        |
|               |        |    | 先方記号  | 電圧(V) | 3   | 電子安定器 |                |
| 形式            | Hf 笠付形 | 高場 | 2.1kg | 上記    | 2   | 反射板   | SPC t0.4 高反射白色 |
| HNK4205V-JU14 |        | 岩田 |       |       | 1   | 本体    | SPC t0.4 白色    |
|               |        |    | 器具質量  | 適合ランプ | W・数 | 品番    | 部品名            |
|               |        |    |       |       |     |       | 材質             |
|               |        |    |       |       |     |       | 備考             |

## ■ 初期照度補正機能付照明器具使用上の注意

初期照度補正機能とはランプ初期の余分な明るさを自動補正する機能です。一般的に新しいランプは設計照度より30%程明るくなります。初期照度補正機能とは、ランプ初期の余分な明るさを抑え、設計照度（ランプ初期時の約70%の光束）を保つように、器具ごとに明るさを自動補正する機能です。本器具には累積点灯時間を記憶するタイマーを内蔵しており、新しいランプに交換した場合は次の操作が必要となります。

### ● ランプを寿命末期まで使用の場合

寿命を検出し（間欠発振後、発振停止となります）、ランプを消灯して自動的にリセットします。ランプ交換後は、ランプの明るさが初期照度補正状態に戻ります。

### ● ランプを寿命末期前に交換する場合（手動でのリセット操作が必要です。）

ランプ寿命前に新しいランプと交換する場合には、自動リセットが動作しないため、手動でのリセット操作が必要となります。

#### 〔個別にランプ交換を行う時のリセット操作（その器具だけをリセットする場合）〕

1. 電源をOFFにした後、古いランプを取り外す。ランプを取り外した状態で、電源ONにして5秒以降に次の操作をしてください。
2. 電源OFF（約1秒）→電源ON（約1秒）を3回繰り返す。3回目の電源ON状態で5秒以上通電して下さい。約5秒後にリセットされます。
3. 電源OFFにして新しいランプを取り付けた後、電源ONにしてください。初期照度補正された明るさで点灯します。（リセット後の動作は下図の通りです。）

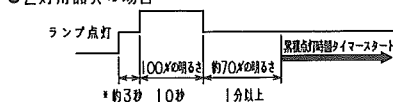
※個別にランプ交換を行う時のリセット操作を6回以上繰り返すと、同一スイッチ回路内のランプが接続された器具の初期照度補正機能が解除されますので、ご注意ください。

#### 〔一斉にランプ交換を行う時のリセット操作（全ての器具を一斉にリセットする場合）〕

1. 電源OFFした後、新しいランプに交換する。ランプ交換後、電源ONにして5秒以降に次の操作をしてください。
2. 電源OFF（約1秒）→電源ON（約3秒）を6回繰り返す。6回目の電源ON状態で5秒以上通電して下さい。約5秒後にリセットされ、初期照度補正された明るさで点灯します。（リセット後の動作は下図の通りです。）

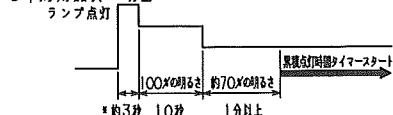
#### 〔リセット後の動作（約13秒間は100%の明るさで点灯します）〕

##### ● 2灯用器具の場合



※点灯直後の明るさは約70~100%です。

##### ● 1灯用器具の場合



※点灯直後（約3秒間）は100%点灯より明るくなります。

（定格出力形は点灯直後100%より明るくなるため2段階に減光するように感じることがありますが正常な動作です。）

●リセット操作が完了しますと、点灯13秒後に約70%の明るさに変化します。

●リセット操作後、最初の点灯で左図の様に明るさが変化しない場合は、リセットが正しく行われていません。再度リセット操作を行ってください。

●リセット後の動作では、約70%の明るさに変化後1分間以上点灯させたままにしてください。

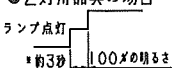
（初期照度補正機能の累積点灯タイマーがスタートしません。）

●2回目以降の点灯からは初期照度補正された明るさで点灯します。

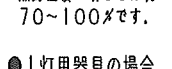
（2回目以降はリセット動作確認のための100%点灯状態（10秒間）の動作はなくなります。）

#### 〔初期照度補正を解除する操作（100%点灯にする場合）〕

##### ● 2灯用器具の場合



##### ● 1灯用器具の場合



※点灯直後（約3秒間）は100%点灯より明るくなります。

（定格出力形は点灯直後100%より明るくなるため減光するように感じることがありますが正常な動作です。）

●電源ONの状態から、1秒を目安に“OFF→ON”の操作を6回繰り返す。6回目の電源ON状態で約3秒後に初期照度補正機能が解除されます。解除操作後、明るさが変化しない場合は、初期照度補正機能の解除が正しく行われていません。再度、解除操作を行ってください。

●初期照度補正機能を解除した後に、上記の操作を行うと再度、初期照度補正機能に戻ります。この操作をすると初期照度補正機能の累積点灯時間タイマーがリセットされますのでご注意ください。

●初期照度補正機能解除操作またはランプ交換時のリセット操作を行ったときに、万一、同一スイッチ回路に接続された器具の初期照度補正と100%点灯の状態が混在した場合は次の操作を行ってください。すべての器具の累積点灯時間タイマーがリセットされ、初期照度補正機能動作状態になります。

（電源ON状態から、電源OFF（約1秒）→電源ON（約1秒）を16回繰り返す）



注意

- 2灯用器具の場合、ランプは2本同時に新しいものと交換してください。（適正な照度を得られません）
- 器具・ランプの汚れに対する補正はできません。定期的な清掃をお勧めします。
- ホタルスイッチと組み合わせて使用する場合、手動リセットが動作しない場合があります。ホタルスイッチは2箇所までとしてください。

| 特記事項        |     |      |        |     |    | 5     |    |     |  |
|-------------|-----|------|--------|-----|----|-------|----|-----|--|
|             |     |      |        |     |    | 4     |    |     |  |
|             |     | 先方記号 | 電圧 (V) | 数 量 | 3  |       |    |     |  |
| 形式          | 高 場 |      |        |     | 2  |       |    |     |  |
|             | 岩 田 |      |        |     | 1  |       |    |     |  |
| 初期照度補正機能説明書 | 福 井 | 器具質量 | 適合ランプ  | W・数 | 品番 | 部 品 名 | 材質 | 備 考 |  |

日立アプライアンス株式会社

NT801046